

# 1 3 環境保全活動関係データ

## ■概要

府民・事業者・民間団体や学識経験者、府、市町村等からなる「豊かな環境づくり大阪府民会議」において、「豊かな環境づくり大阪行動計画」を策定し、パートナーシップによる各主体の自主的な環境問題への取組を進めています。

また、府、大阪市、堺市、国の機関、自動車関連の民間団体等からなる「大阪自動車環境対策推進会議」を運営し、エコカーやエコドライブに関する普及啓発活動や事業活動での環境に配慮した自動車利用を促進する「おおさか交通エコチャレンジ推進運動」を実施しています。

さらに、環境影響評価法及び環境影響評価条例に基づき、環境影響評価図書の審査や事後調査報告書の縦覧等を実施しています。

## 13-1 豊かな環境づくり大阪府民会議の開催状況

(令和6年度)

開催年月日	議 題
運営委員会 令和7年2月27日	(1) 令和6年度の実施報告について (2) 令和7年度の実施について (3) 豊かな環境づくり大阪行動計画について

## 13-2 大阪自動車環境対策推進会議の活動状況

(令和6年度)

活動内容	概要
自動車利用に関する 環境配慮の推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・「おおさか交通エコチャレンジ推進運動」の実施</li><li>・「おおさか交通エコチャレンジ宣言事業者」の登録</li><li>・エコドライブシミュレーター等の貸出</li><li>・環境イベントへの出展</li><li>・表彰制度への応募支援</li><li>・ポスター、リーフレット、ステッカーの配布</li><li>・エコドライブ講習会の開催</li></ul>
構成機関の取組みの推進	<ul style="list-style-type: none"><li>・構成機関の取組のホームページでの紹介</li></ul>
情報発信	<ul style="list-style-type: none"><li>・自動車環境対策の取組等のホームページでの情報発信</li><li>・自動車環境メールマガジンの配信</li></ul>

13-3 大阪府環境保全基金活用事業一覧

(令和6年度)

事業名	事業概要
環境配慮消費行動促進に向けた脱炭素ポイント付与制度普及事業	府民の脱炭素への意識改革・行動変容を図るため、小売事業者等が現在運用しているポイントシステムを活用して、生産・流通・使用等のライフサイクルの各過程におけるCO <sub>2</sub> 排出が少ない商品・サービスを購入した消費者に対して脱炭素ポイントを上乘せ付与し、脱炭素に資する商品・サービスの選択に対する促進効果やCO <sub>2</sub> 削減効果等に関する検証を実施しました。
サプライチェーン全体のCO <sub>2</sub> 排出量見える化モデル事業	万博のテーマと関連する健康や衛生などの分野や、府民が手に取りやすいため、水平展開による影響が大きく、環境教育にもつながる文具等の事務用品等の製造業を対象に公募を行い、2事業者10製品においてサプライチェーン全体での排出量の見える化や削減のための改善策の提案をモデル的に実施しました。また、セミナー・ワークショップを通じて、府内の事業者に対し、モデル事例の発信や周知啓発を実施しました。
脱炭素経営宣言促進事業	脱炭素化を促進するセミナーの開催を通じて脱炭素経営宣言登録制度の周知を行うとともに、商工会議所や地域の金融機関等の関係機関と連携して、事業者への働きかけを実施しました。 脱炭素経営宣言を行った事業者には「脱炭素経営宣言登録証」を発行するとともに府HP等により広くPRするとともに、排出量の見える化や補助金案内などの各種支援を行いました。
大阪湾奥部ブルーカーボン生態系創出支援事業	大阪湾沿岸をブルーカーボン生態系(藻場・干潟等)で取り囲む「大阪湾MOBAリンク構想」の実現をめざし、藻場等の再生・創出への民間企業等の参加を促進するため、湾奥部における藻場創出のポテンシャルが高い適地や効果的な藻場創出方法に関する調査検討、効果検証を実施。併せて大阪湾におけるブルーカーボン生態系の取組への理解促進のための啓発動画、大阪湾の豊かなブルーカーボン生態系を体験できるバーチャル体験動画を作成・公開しました。
断熱性能理解向上によるZEH普及啓発事業	府民・事業者の住宅省エネ化の検討機会創出及び断熱性能理解向上、建築士の説明能力向上のための断熱性能可視化シミュレーションツール作成などを行いました。 また、新たなターゲット層や分野への啓発ツール作成やイベント開催などに取り組みました。
府民の脱炭素行動促進・貢献量可視化事業	府民の脱炭素行動へのシフトを大きく後押しするため、博覧会協会のEXPOグリーンチャレンジアプリや、万博に賛同する多くの企業が利用するアプリ等を活用し、削減目標を掲げてオール府民で達成を目指すキャンペーンを実施しました。府ダッシュボード活用によりその進捗等を可視化するとともに、府民向けイベントを実施しました。
脱炭素化に向けた消費行動促進事業	令和6年6月から「おおさかカーボンフットプリントプロジェクト」を開始し、13事業者・府内59か所においてCFP表示及びキャンペーンを展開しました。 大阪産(もん)の農産物を対象とした「大阪版CFP算定ツール」のホームページを作成・公表しました。 イベントに15回出展し、チラシやパネル等を用いてCFPの周知啓発を実施しました。
万博を契機とした環境・エネルギー先進技術普及事業	環境・エネルギー先進技術について、令和5年度に作成した普及啓発コンテンツを用い、府民向けイベント・事業者向けセミナー等を通じ広く発信しました。
大阪産(もん)を活用した脱炭素化推進事業	府域で大阪産(もん)の消費拡大と脱炭素社会の実現をめざすため、地産地消、脱炭素消費行動、プラごみ削減等の一体的な啓発イベントを集客力の高い場所で実施しました。 (場所: グランフロント大阪 うめきた広場 メインスペース 等 / 天王寺公園 エントランスエリア「てんしば」)
乗車体験等を通じたゼロエミッション車普及促進事業	カーシェアを通じて、ゼロエミッション車(ZEV)の乗車体験機会を府民に提供しました。 また、自動車販売事業者(ディーラー)と連携して非常時にも役立つZEVの給電機能等の体験キャンペーンを一斉に実施しました。

事業名	事業概要
家庭や企業の省エネルギー行動推進事業	<p>温暖化問題の意識向上のため、地球温暖化防止活動推進員への支援や環境配慮行動の普及・啓発を実施しました。また、令和6年度は第12期地球温暖化防止活動推進員の委嘱を行い、研修会も実施しました。</p>
おおさか気候変動適応・普及強化事業	<p>適応策の最新知見をまとめた、「おおさか気候変動『適応』ハンドブック改訂版」を配布しました。  子どもに関わる教育・保育関係者や高齢者に関わる福祉関係者、民生委員等を対象とした暑さ対策のセミナーを実施開催しました。  気候変動により激甚化・頻発化する自然災害への理解を深め、適応策を学ぶため、府民を対象とした防災セミナーや子どもを対象とした防災教室を開催しました。  府民に身近な行政機関である市町村環境部局等の職員を対象とした、地域の気候変動適応策を推進するためのセミナーやワークショップを実施開催しました。</p>
暑さから身を守る3つの習慣・普及促進事業	<p>暑さによる危険を把握し、必要な行動を取ることができるよう、環境省が提供する『暑さ指数情報メール』の登録促進や熱中症警戒アラート等の周知活動に加え、Xにて開設したアカウントでも暑さ指数の発信を行いました。  暑さから身を守る3つの習慣を府民に普及するため、猛暑啓発資料(暑さ対策チラシ)を作成し、各部局を通じて府内の学校等にデータで配布し、紙チラシをイベントや市町村経由で配布しました。  猛暑の際に外出先で暑さをしのげる涼しい空間(クールオアシス)について、民間事業者(薬局・スーパー・コンビニ等)に店舗等を提供いただき、店舗等の位置情報をOSAKAひんやりマップとして公開し、府民等の利用促進を図りました。  企業協賛を得て暑さ対策の取組促進に資する啓発物品(経口補水液や紙扇子)を活用し、各種環境イベント等で府民に周知しました。</p>
食品ロス削減行動推進事業	<p>イベント会場等において、食べ残しによる環境影響の掲示、食べきりや使い切り等の会場内啓発など、食品ロス削減に向けた行動変容の啓発を実施しました。また、ポータルサイト「もったいないやんへらそう食品ロス」の運営及び食べ残しによる環境影響等の情報を追加しました。</p>
使い捨てプラスチックごみ対策推進事業	<p>マイ容器等が利用可能な店舗等を検索できる「Osakaほかさんマップ」を運用するとともに、3R実践事例を募集するほかさんstyleコレクションを実施しました。  使い捨てプラスチックごみ削減の取組推進のため、民間事業者と共同で飲食店やオフィスにおけるリユースカップシェアリングサービス実証事業を実施しました。</p>
おおさかプラスチックごみゼロ宣言推進事業	<p>海洋プラスチックごみ問題の解決に向け、有識者、事業者団体、NPO、市町村など幅広い関係者によるプラットフォームとその分科会において、テーマごとに具体的な対策の検討、実証事業の実施、効果検証等を行うとともに、効果的な取組を広く共有・発信しました。  府、事業者、NPO、市町村等で構成する「おおさかマイボトルパートナーズ」の会議を開催し、マイボトルの利用啓発、マイボトルスポットの普及、効果的な情報発信の取組について意見交換を行いました。具体的な取組を推進することで、マイボトル利用の機運を醸成しました。</p>
リサイクル社会推進事業費	<p>府民や事業者の3Rの取組を促進し、循環型社会を形成するため、おおさか3Rキャンペーンを実施しました。</p>
「豊かな大阪湾」保全・再生・創出活動推進事業	<p>「干潟等における生物多様性の保全活動」と「府民参加型の藻場再生体験」の2テーマについて、大阪湾の新たな保全・再生・創出活動を実践する団体を公募してモデル事業を実施し、選定した団体の活動成果等を基に、活動のノウハウ集を作成・展開するとともに、ネイチャーポジティブ活動を推進するためのセミナーを1回開催しました。</p>
環境保全活動推進事業	<p>府民・事業者・行政の連携強化や情報の交流を図りながら、各主体の自主的な環境保全活動を促進するため、「豊かな環境づくり大阪行動計画」等の普及、先進的で他の模範となる環境保全活動に対する補助金の交付、他の模範となるような環境の保全又は創造に資する活動に自主的に取り組んでいる個人、団体、事業者等の表彰を行いました。</p>

## 13-4 大阪府みどりの基金事業の実績

(令和6年度)

### みどりの基金事業

#### <市街地緑化の推進>

- ・みどりづくり推進事業(活動助成)
- ・みどりの創出事業(地域緑化推進事業)

#### <自然環境の保全>

- ・共生の森づくり事業

#### <普及啓発>

- ・生物多様性保全事業

### 13-5 手続きを実施した環境影響評価事案

事業名	法・条例区分	主な手続きの内容
南港発電所更新計画	法対象	方法書について事業者へ知事意見を申述
(仮称) 阪南港北部公有水面埋立事業	法対象	配慮書について環境影響評価審査会における調査審議を運営、事業者へ知事意見を申述
大栄環境株式会社 和泉エネルギープラザ整備事業	条例対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備書について環境影響評価審査会における調査審議を運営、事業者へ知事意見を申述</li> <li>・評価書について縦覧を実施</li> </ul>
泉佐野市田尻町清掃施設組合 新ごみ処理施設整備事業		
(株) タカハシ カレットセンター水走工場 新設事業		
大阪港新島地区埋立事業及び 大阪沖埋立処分場建設事業	法対象	事後調査報告書の縦覧を実施
淀川左岸線延伸部		
東部大阪都市計画都市高速鉄道 京阪電気鉄道京阪本線 (寝屋川市・枚方市)	条例対象	